やひこ図書館サポート会議委員募集！

弥彦村では、令和５年オープン予定の図書館の建設に向けて、10 月 14 日に図書館の構想を検討する「第１回やひこ図書館コンセプト会議」を開催しました。さらに構想を実現に導くために、図書館の「運営」及び「施設」について村民の皆様のご意見をいただく「やひこ図書館サポート会議」（以下「サポート会議」という。）を設置し、委員を公募することとしました。

一緒に弥彦村の図書館を作りたい！そんな皆様のご応募お待ちしております！

サポート会議委員募集

1　応募期日　10 月 15 日（金）から **10 月 27 日（水）必着**

2　応募資格　弥彦村在住であること（住民基本台帳に登録があること）
国、地方公共団体の議員又は一般職の職員でないこと
本村の審議会等の委員を務めていないこと

3　サポート会議における検討事項と募集人数
募集人数　サポート会議（運営）、サポート会議（建設）それぞれ２名程度

会議名		検討事項
やひこ図書館サポート会議 **※運営・建設合同会議**	**やひこ図書館サポート会議（運営）**	・運営体制　・サービス内容 ・図書の選書　・イベント企画　等
	やひこ図書館サポート会議（施設）	・館内施設　・空間デザイン ・館内レイアウト　・備品　等

※　サポート会議(運営)またはサポート会議(建設)のいずれかと合同で行うサポート会議の２会議にご出席いただくこととなります。

※　各サポート会議の構成員は村民公募２名のほか、図書館長や学識経験者などの計７名程度とします。

4　任期　必要な事項の検討が終わるまでとなります。

5　費用弁償　4,000 円／回を支給します。

6　応募方法　裏面の応募用紙に必要事項を記入の上、総務課へメールかファックス、郵送、または直接持参ください。

7　選考方法等　応募書類をもとに委員を決定し、結果を通知します。

こんな図書館を一緒に考えませんか？

◎弥彦村が目指す新しい図書館のコンセプト

１．非認知教育の導入による教育立村

「非認知教育」とは「目標や意欲、興味・関心をもち、粘り強く、仲間と協力して取り組む力」で、学力とは異なる「生きる力」です。子ども達が非認知能力を育むには、堅苦しくなく、さまざまな本を読み、友達と自由に動き回れる遊びの場が大切です。

２．健康長寿

お年寄りが元気に明るく暮らす村。その元気の源は好奇心です。何才になっても、新しいことに挑戦し、ワクワクしたい。そのためには、「運動より、食事より、読書習慣」が大切です。孫と共通の話題をもつための新刊書、見るだけで楽しい画集や写真集、じっくり読みたい古典など、さまざまな読書機会を用意します。

３．世代を超えてつながる村

育児不安を抱えるお母さんの悩みに、おばあさんが付き合う。お年寄りに高校生が、スマホやパソコンの操作を教える。新しい農業のあり方について世代を超えて考える。ちがう高校へ通う中学時代の仲間が偶然出会い旧交を温める。「世代を超えたつながりが生まれる場」でありたいと思います。

応募用紙

弥彦村役場 総務部 総務課 企画財政係 行
FAX：０２５６－９４－３２１６
メール yahiko@vill.yahiko.niigata.jp

① 希望するサポート会議について

「希望する」欄には、希望するサポート会議に対して、第１希望には①、第２希望には②をご記入ください。第１希望のみの場合は①のみご記入ください。

サポート会議名	希望する（①②を記入）
やひこ図書館サポート会議（運営）	
やひこ図書館サポート会議（施設）	

② 応募者の基本情報について

フリガナ

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　年齢＿＿＿歳　性別 男 ・ 女

〒＿＿＿＿-＿＿＿＿　住所 弥彦村＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　職業＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③ 図書館への想いやご意見、自己ＰＲなどをご自由にお書きください。

※ご意見などは、委員に採用されなかった場合もサポート会議で参考とさせていただきます。
また、個人情報については、目的の範囲内のみで利用させていただきます。

メール、ファックス、持参、郵送等で
１０月２７日（水）必着

お問い合わせ・ご提出先
弥彦村役場 総務部 総務課 企画財政係 担当 畠澤、板垣
〒959-0392 弥彦村大字矢作 402 番地
電 話 ０２５６－９４－３１３１、ＦＡＸ ０２５６－９４－３２１６
メール yahiko@vill.yahiko.niigata.jp